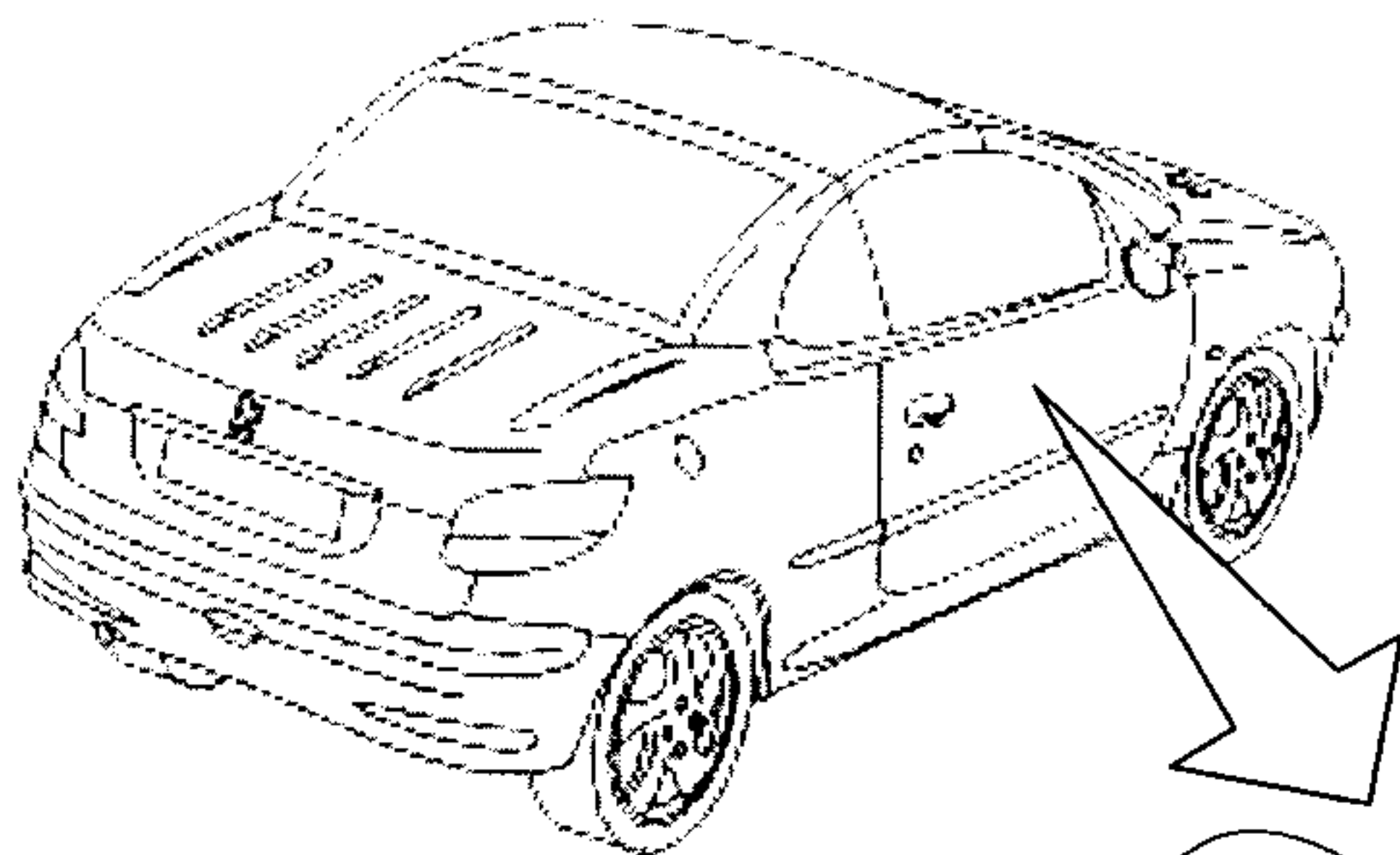


改善箇所説明図①



不具合発生箇所

右ハンドル車において、ブレーキペダルとマスターバックとを連結するコネクティングロッドの固定ピンの抜け止め用クリップ部の取り付けが不適切なため、制動操作の繰り返しにより当該クリップ部が外れることがある。そのため、最悪の場合、固定ピンが脱落してブレーキペダルによる制動操作ができなくなるおそれがある。

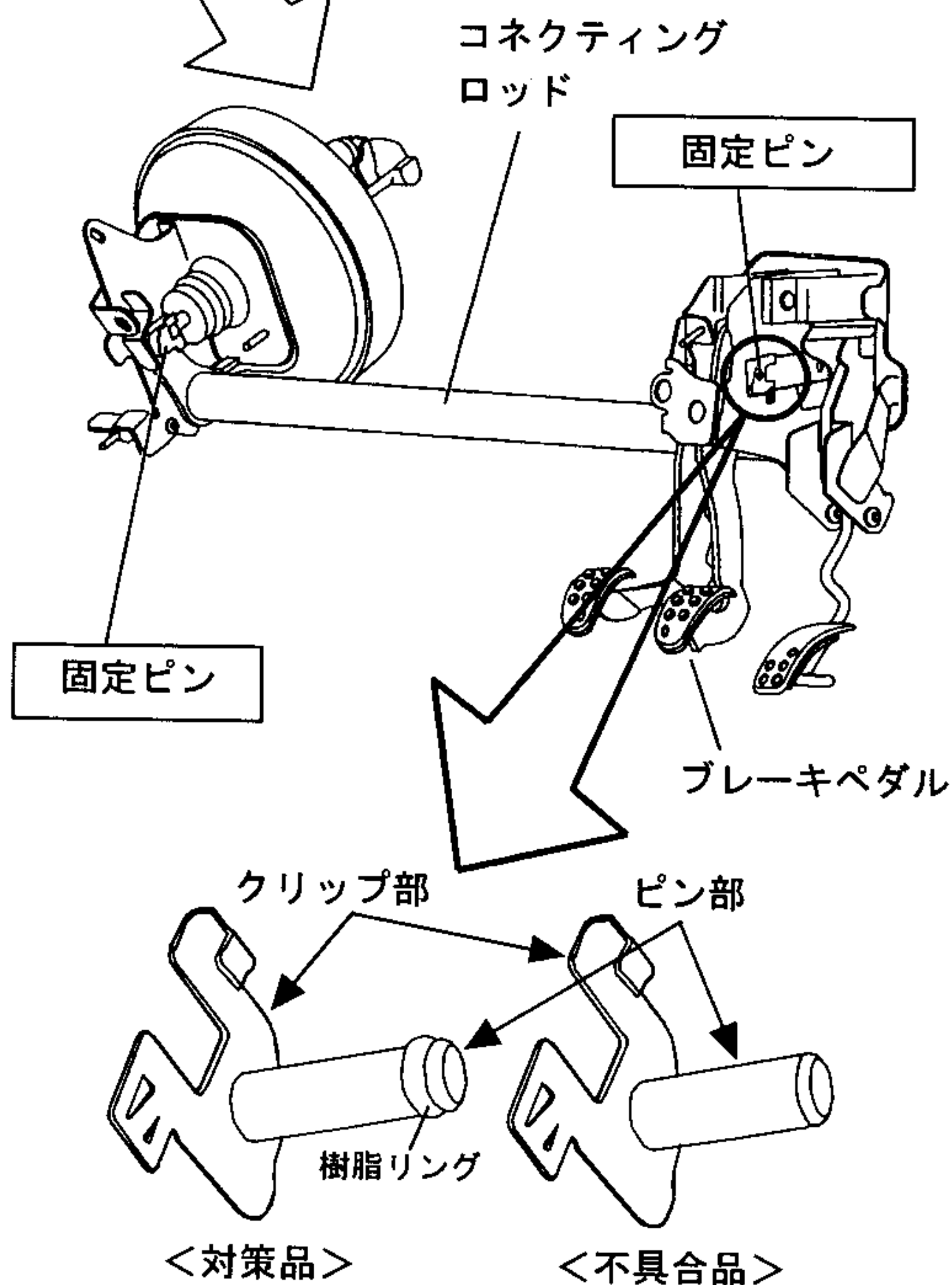
改善内容

全車両、当該固定ピンを対策品と交換する。

識別方法

対策実施済み車両には、ペダル側のクリップに黄色のマークを塗布する。

注： 内は交換対象部品を示す



* 対策品はピン部が4mm長くなっており、先端に抜け止め樹脂リングが追加されている